

山名	くろんど池周辺登山	山行名	会誌部山行	
ルート	JR 河内磐船駅～くろんど池公園～交野山～国見山～スパパレス枚方南～JR 藤坂駅			
山行日	3月30日(土)	天候	曇り後小雨	
参加者	リーダー：藤村 サブリーダー：樋口 男性：西川敏彦 女性：上田 伊藤多恵子 竹原絹枝 北條 合計 7名			
	コースタイム			
	地名	時：分	地名	時：分
	JR 河内磐船駅	集 9:00 発 9:20	JR 藤坂駅	着 16:00

数日前から傘マークの予報で、天気を心配していたが、前日に「午前中は曇りで昼から小雨」に変わり実施した。9時に JR 河内磐船駅に集合して、樋口さんの先導により市街地を抜けて少し急な坂を30分程登り獅子窟寺に到着した。しばらく冬眠していたので、いきなりの急登に息が上がり寺に着くころには汗をかいていた。小休止をして寺の裏側から尾根筋を登り、5分咲きの山桜・つつじ・こぶしの花が咲く春山を満喫しながらしばらく歩くと公園北側の平地に到着した。猪の足跡が沢山あり荒れていたが、木道を進むと小さい水芭蕉が群生している湿地がありさっそく写真をとる。その隣の雑地に紫色の花を咲かせた可憐なカタクリの花がある。樋口さんからの指摘がなければ、見過ごすほどほんの少しであった。(開花するまで7年程もかかる貴重な植物であることを後で知る。)

くろんど池公園の北ゲートを出て、少し坂を下り再び田んぼの縁を登りゴルフ場の横を通り交野山の頂上に到着した。頂上は意外にも大きな岩山で、枚方市内を一望でき、ここで「かなび」掲載用写真を撮影した。白旗池の堤防のベンチで軽く昼食とコーヒーを飲みほっと一息する。その時にこぶしと木蓮の違いについての話があり、後で調べると分かり易い違いは「こぶし」の花びらは全開になり四方八方を向き咲く、「木蓮」の花びらはチューリップのように半開きで全て上向きに咲くであった。その後国見山に登り、松井山手方面を望みあのビルはパチンコ屋、あの空き地は枚方ゴルフ場等と地理を皆で確認した。ここから楽しみスパ銭湯に向かって下山した。途中の竹林の中になぜか舞台があり、樋口さんより、「たまにここで地域興しの催しが開催される。」との話があると、誰かがさっそく軽やかに歌う。津田の町に下り、お菓子工場の甘い匂いを嗅ぎ、色づき始めた紅しだれ桜を眺めているとスパ銭湯に到着した。露店風呂もある浴場で、ゆっくりと湯につかり疲れを癒して、食堂でビールを飲みながら、今年の夏山計画、ペース登山、40周年記念行事の話をおかずに楽しく食事した。色々な所を引率していただき、樋口さん有難うございました。会誌部の皆さんご苦労さまでした。ヒヤリハット なし

